

■ 著者紹介

藤本 健太郎（ふじもと・けんたろう）

1967年 山口県出身。

1991年 東京大学経済学部経済学科卒業。

1991～2002年 厚生省（当時）に入省し、年金局企業年金国民年金基金課企画係長、
社会・援護局企画課課長補佐、大臣官房政策課課長補佐等を歴任。

1999～2002年 在ドイツ日本国大使館一等書記官。

2002～2004年 内閣官房行政改革推進本部特殊法人等改革推進室参事官補佐。

2004～2008年 大分大学准教授。

2008～2016年 静岡県立大学准教授。

2016年～現在 静岡県立大学教授。

主著 『日本の年金』（単著）日本経済新聞出版社、2005年。

『世界の介護保障』（共著）増田雅暢編著、法律文化社、2009年。

『孤立社会からつながる社会へ』（単著）ミネルヴァ書房、2012年。

『ソーシャルデザインで社会的孤立を防ぐ』（編著）ミネルヴァ書房、2014年。